

(科目コード : 1100820072Y5)

【改訂】第19版(2015-03-13)

【科目】国語表現

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】必修 【学期・単位数】通年・2単位

【対象学科・専攻】5組 2年

【担当教員】前期：田貝 和子
後期：田貝 和子

【授業目標】

文章を客観的に理解することができる。

レポート・論文を書くときに必要な表現技術を理解することができる。

自己の考えを論理的、客観的に表現することができる。

現代日本語の運用、語句の意味、常用漢字等の基礎的知識について理解を深めることができる。

【教育方針・授業概要】

文章の読解においては、語彙・文法的事項を丁寧に確認しつつ、文章の展開に即して論旨を正確に把握する。

文章の表現においては、要旨をまとめ、自分の意見を論理的・客観的に表現する。

【教科書・教材・参考書等】

教科書：精選 国語総合 現代文編：明治書院：9784625004094

参考書：レポート・論文の書き方入門 第3版：河野哲也：慶應義塾大学出版会：9784766409697

参考書：新訂 総合国語便覧：第一学習社：9784804033013

参考書：常用漢字フォルダ：浜島書店

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

毎回、漢字テスト、教科書の読解、文章表現の順序で授業を行う。

必要に応じて視聴覚教材を使用する。

【メッセージ】

2年生の国語表現では、「読む」ことに加え「書く」作業を行います。正確に読解することを通じて、考える力を身につけ、自分の考えを他人に正確に伝える表現力を身につけてください。

ノートを一冊用意してください。また、国語辞典も常に机の上に置き、辞書を引く習慣をつけてください。なお、提出物、授業態度に関してもしっかりチェックします。

【事前に行う準備学習】

漢字テストは毎回実施するので、必ず勉強をしておくこと。

【成績評価方法】

[前期]中間試験：25%、期末試験：25%、レポート：30%、漢字テスト：12%、課題プリント：8%

[後期]中間試験：25%、期末試験：25%、レポート：30%、漢字テスト：12%、課題プリント：8%

【本校の学習・教育目標】

(E-1) 自己の考えを論理的、客観的に口頭及び文章で表現できる

【授業計画】(国語表現)

| 回数 | 授業の主題 | 内容 | レポート | 宿題 |
|-----------|-----------------------------|---|------|----------|
| 第1回 | ガイダンス | 国語表現の授業の概要を述べ、その意義と目的について説明する。 | | |
| 第2回～第7回 | 美意識は資源である(評論1) 文章表現1 | 論の展開の仕方をつかみ、筆者の主張を読み取る。 説得力のある意見文を書くための手順を理解する。 | | 漢字テストの準備 |
| 第8回～第15回 | 富嶽百景(小説) 文章表現2 | 小説の時代背景や状況をつかみ、人物・情景・心情を的確に捉える。 調査の仕方や情報収集、材料整理の方法を習得する。 | | 漢字テストの準備 |
| 第16回～第22回 | 自由の優越=困難(評論2) 文章表現3 | 論の展開や要旨をつかみ、筆者の問題提起を的確に読み取る。 テキスト批評について理解する。 | | 漢字テストの準備 |
| 第23回～第30回 | 普遍語 とは何か? (評論3) 文章表現4 | 論の展開や要旨をつかみ、キーワードを筆者の論に沿って読み解く。 説得力のある意見文を書く。 | | 漢字テストの準備 |